

※本資料は説明用サンプルです。

IT 機器・ネットワーク機器 ユーザー検査レポート

海外製家庭用 Wi-Fi ルーター 国内利用ユーザーテスト サンプル報告書

検査対象機器 サンプル
依頼企業名 サンプル企業
作成日 XXXX 年 X 月 X 日
検査員： 加藤、田中、齊藤、

資料の位置づけ

本報告書は、SYGNT が提供する「IT 機器・ネットワーク機器のユーザー検査」を説明するための営業用サンプルです。海外製の家庭用 Wi-Fi ルーターを国内環境で利用した場合を想定し、一般ユーザーが購入後に直面しやすい課題を中心に整理しています。実在の製品名・企業名・型番・測定値はサンプルのため黒塗りまたはダミー値として掲載しています。

総合判定	国内販売前に軽微な改善を推奨
基本機能	国内光回線環境での接続、Wi-Fi 通信、複数端末利用は概ね良好。
ユーザー導入性	初期設定は可能だが、国内回線向け説明、2.4GHz 専用機器の案内が不足。
販売前の重点対応	日本語表現、技適・PSE 表示、FAQ、ファームウェア更新時の案内を整備。

図 1：検査対象ルーター外観イメージ（製品名・型番は黒塗り）

1. 検査概要

海外市場向けに販売されている家庭用 Wi-Fi ルーターについて、日本国内の一般家庭環境で利用した際の導入容易性、接続安定性、通信品質、管理画面の分かりやすさ、国内販売時の注意点を確認しました。

- ・ メーカー仕様だけでは見えにくい、購入後のつまずきポイントを抽出
- ・ 国内の光回線・ONU・既存ルーター配下での利用を想定
- ・ PC、スマートフォン、タブレット、スマート家電、プリンター等で接続確認
- ・ 販売ページ、FAQ、同梱マニュアルに反映すべき情報を整理

1.1 検査対象情報

項目	内容
製品種別	家庭用 Wi-Fi 6 ルーター
メーカー名	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
型番	Model-■■■■■■■
販売想定	海外市場向け製品の国内販売検討
検査期間	2026 年 6 月 - 2026 年 7 月（サンプル）

1.2 検査環境

分類	確認内容
回線環境	国内光回線、ONU 配下、IPv4 DHCP 環境、既存ルーター配下の 2 パターン
利用端末	Windows PC、macOS、iPhone、Android、iPad、スマートテレビ、スマートスピーカー、ネットワークプリンター
確認場所	設置室、同一室内、隣室、離隔部屋、電子レンジ等の干渉想定場所

2. 検査項目と判定

一般ユーザーが購入から利用開始までに経験する流れに沿って検査しました。SYGNT では単純なスペック確認ではなく、「販売後の問い合わせを減らせるか」という観点で評価します。

検査項目	確認内容	判定
外観・付属品	本体、AC アダプタ、LAN ケーブル、説明書、初期 SSID 記載位置	良好
国内電源環境	AC アダプタ表記、プラグ形状、PSE 確認、注意表示	注意
初期設定	Web 管理画面、スマホアプリ、既存 ONU 配下での設定	概ね良好
日本語表示	管理画面、アプリ、エラーメッセージ、説明文	改善推奨
Wi-Fi 接続	2.4GHz、5GHz、SSID 分離、端末別接続	良好
複数端末接続	10 台以上の端末同時接続、動画視聴、Web 会議	良好
スマート家電	2.4GHz 専用機器、プリンター、スマートスピーカー	注意
セキュリティ	管理者パスワード、暗号化方式、外部管理、更新機能	改善推奨
国内利用注意	技適、DFS、周波数、保証、サポート表記	要確認
販売支援	販売ページ、FAQ、マニュアル追記項目の抽出	提案あり

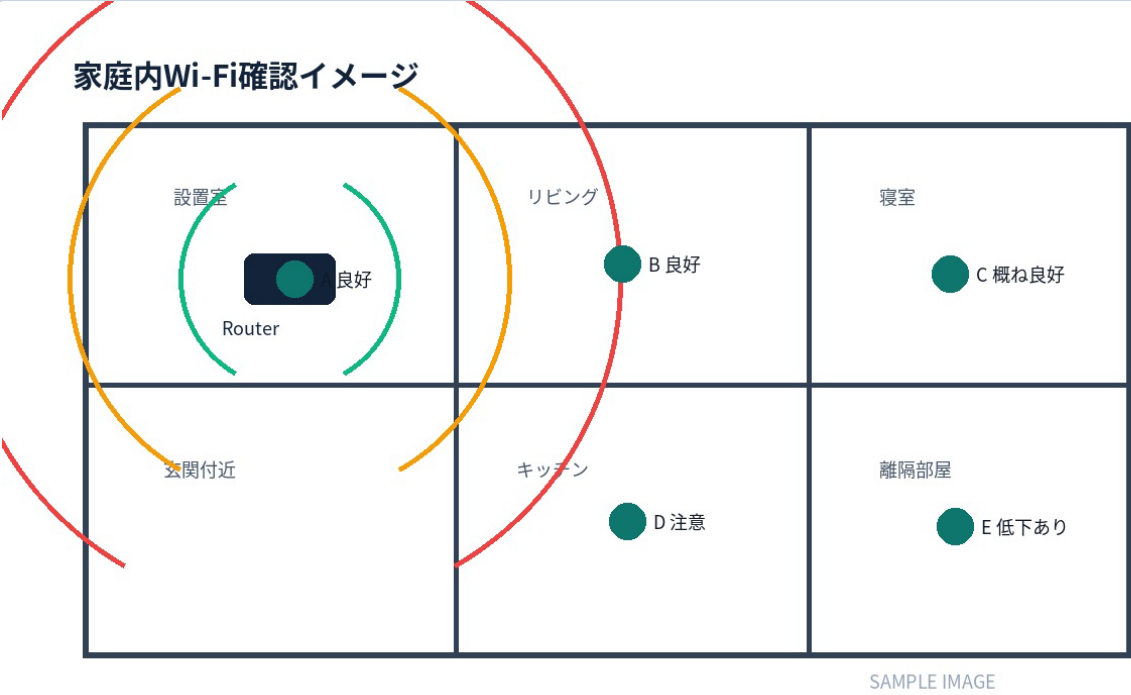


図 2：家庭内での確認場所イメージ（サンプル）

3. 詳細結果

3.1 初期設定・導入性

スマートフォンアプリを利用した初期設定は、画面案内に沿って進めることで完了できました。一方、国内の一般家庭では ONU、ホームゲートウェイ、既存ルーターが混在するケースが多く、設定モードの説明が不足すると二重ルーターや接続不可の問い合わせにつながる可能性があります。

- 既存ルーター配下で利用する場合はブリッジモードの説明が必要
- プロバイダ情報が必要な場合と不要な場合の切り分け案内があるとよい
- 初期 SSID と管理者パスワードの記載位置は分かりやすいが、日本語ガイドがあると安心感が高い

3.2 管理画面・日本語表示

管理画面はシンプルで基本操作はしやすい構成でした。ただし、一部の日本語表現に直訳調の文言があり、国内ユーザーが不安に感じる可能性があります。

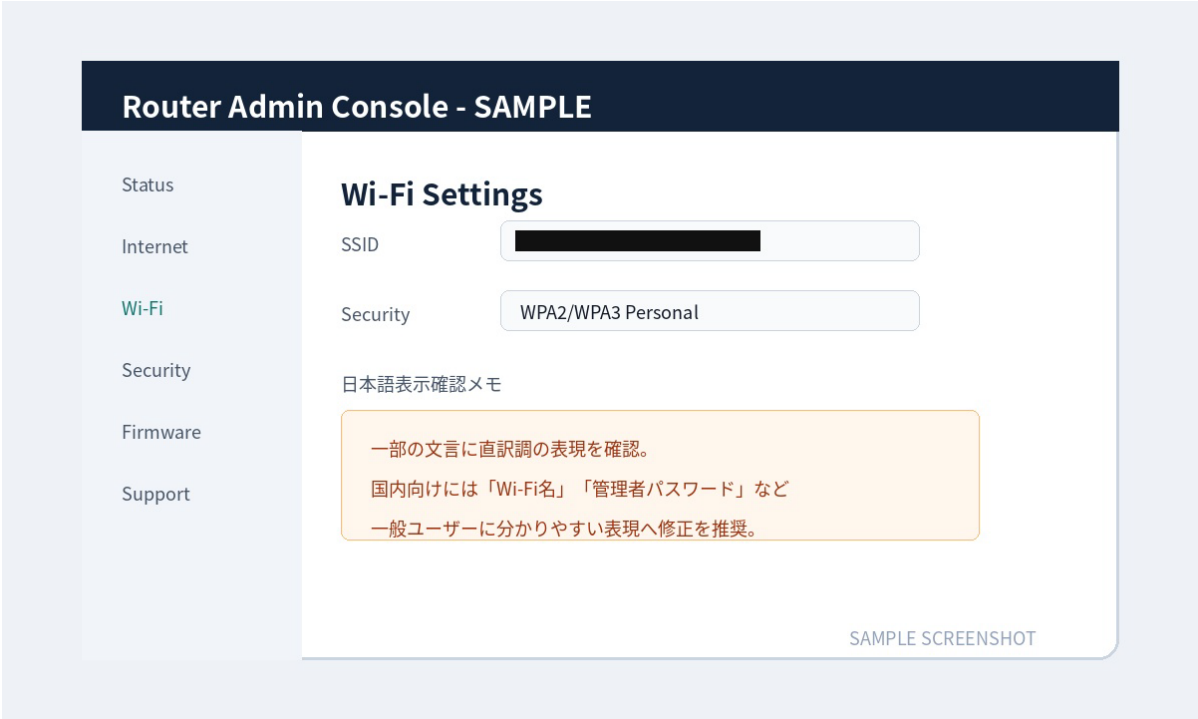


図 3：管理画面サンプル（SSID 等は黒塗り）

確認文言	懸念点	推奨表現
装置を束縛します	意味が分かりにくい	機器を登録します
無線名	やや不自然	Wi-Fi 名 / SSID
暗号鍵	専門的で難しい	Wi-Fi パスワード

4. 通信品質・接続安定性

設置場所からの距離、壁を挟んだ利用、複数端末接続、スマート家電接続など、一般家庭で発生しやすい利用シーンを想定して確認しました。

通信品質確認 サンプルグラフ

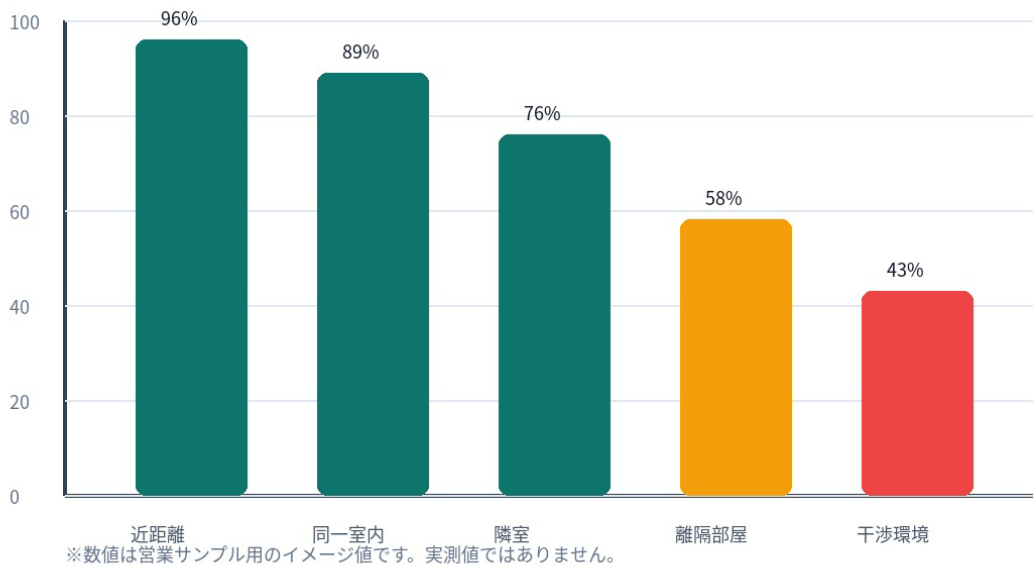


図 4：通信品質サンプルグラフ（営業資料用イメージ値）

確認場所	接続帯域	判定	コメント
ルーター付近	5GHz	良好	動画視聴、Web 会議ともに問題なし
隣室	5GHz	概ね良好	壁の影響はあるが実用範囲
離隔部屋	2.4GHz	注意	速度低下あり。設置場所または中継機案内が必要
電子レンジ付近	2.4GHz	注意	一時的な低下を確認。一般的な干渉範囲

4.1 スマート家電・プリンター接続

スマートスピーカーやネットワークプリンターなど、2.4GHz 帯のみ対応する機器では、2.4GHz と 5GHz が同一 SSID に統合されている場合に設定で迷う可能性がありました。国内販売時には、2.4GHz 専用 SSID の利用手順を FAQ として用意することを推奨します。

5. 国内販売前の注意点

海外製ネットワーク機器を国内向けに販売する場合、通信性能だけでなく、法規・電源・保証・サポート表示を購入前に分かる形で整理する必要があります。

確認項目	状態	販売前対応
技適マーク	サンプルのため黒塗り	販売ページ、外箱、説明書に明記
PSE 対応 AC アダプタ	要確認	国内向け同梱品として確認
DFS チャンネル	注意	利用時の一時停止挙動を FAQ 化
保証条件	要整理	国内保証窓口と期間を明記
日本語マニュアル	不足	クイックスタートガイドを追加

5.1 黒塗りサンプル表示

営業用サンプルとして、以下のように企業名、型番、SSID、MAC アドレス、管理画面 URL などは黒塗りにしています。実際の納品レポートでは、公開用・社内共有用・メーカー提出用など用途に応じた匿名化版を作成できます。

項目	表示例
メーカー名	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
製品型番	RT-■■■■■■■■-AX
SSID	HomeWiFi-■■■■■
管理画面 URL	http://192.168.■■■■.■■■■
MAC アドレス	■■:■■:■■:■■:■■:■■

6. 想定される問い合わせと対策

SYGNT のユーザー検査では、動作確認だけでなく、販売後に発生しやすい問い合わせを事前に洗い出します。これにより、FAQ や販売ページを改善し、サポート負荷を下げることができます。

想定問い合わせ	発生理由	事前対策
インターネットにつながらない	ONU、既存ルーターとの接続構成が不明	構成別の接続ガイドを用意
スマート家電が接続できない	2.4GHz 専用機器の設定で迷う	SSID 分離手順を FAQ 化
管理画面の意味が分からない	直訳調の日本語がある	国内向け文言レビュー
更新中に Wi-Fi が切れた	ファームウェア更新時の再起動	更新時の注意表示を追加
日本で使ってよいか不安	技適、PSE、保証表記が見えにくい	販売ページに明記

6.1 販売ページへの追記例

本製品は日本国内の一般的な光回線環境で接続確認を行っています。ご利用中の ONU、ホームゲートウェイ、既存ルーターの構成により、ルーターモードまたはブリッジモードの設定が必要となる場合があります。スマート家電や一部プリンターをご利用の場合は、2.4GHz 帯の SSID に接続してください。

7. 総合評価

今回のサンプル検査では、対象ルーターは国内家庭利用において、基本的なインターネット接続、Wi-Fi 通信、複数端末接続、動画視聴、オンライン会議などの用途で概ね良好に利用できる想定です。

一方、海外製品を国内で販売する場合は、性能以外の要素がユーザー満足度に大きく影響します。日本語表現、国内回線環境向けの説明、技適・PSE・保証表示、2.4GHz 専用機器への案内を整えることで、購入後の不安や問い合わせを減らせると考えられます。

販売前に対応すべき項目	期待される効果
日本語クイックスタートガイドの追加	初期設定時の迷いを軽減
FAQ の整備	問い合わせ件数の削減
技適・PSE・保証表記の明確化	購入前の不安解消
管理画面の文言レビュー	海外製品への不安感を軽減
スマート家電接続手順の追加	返品・低評価レビューの予防

7.1 SYGNT の提供価値

- 実利用に近い環境で、メーカー検証だけでは見えにくい課題を抽出します。
- ユーザーが迷う点、問い合わせになりやすい点を販売前に整理します。
- 製品ページ、FAQ、マニュアル、サポート資料の改善案まで提示します。
- 黒塗り版、社内共有版、販売代理店向け版など、用途に応じたレポート作成に対応します。

8. SYGNT 検査メニュー例

メニュー	主な内容	成果物
基本ユーザーテスト	開封、初期設定、主要端末接続、日本語表示、基本動作確認	簡易レポート、改善メモ
ネットワーク機器検査	Wi-Fi 品質、複数端末接続、設置場所別確認、スマート家電接続	詳細レポート、FAQ 案
国内販売支援	販売ページ確認、マニュアル改善、問い合わせ想定、表現レビュー	販売改善提案書
匿名化・黒塗り版作成	企業名、型番、SSID、IP、MAC 等の秘匿化	外部共有用 PDF

お問い合わせ・検査依頼について

SYGNT では、PC パーツ、IT 機器、ネットワーク機器、周辺機器などについて、国内ユーザーが実際に利用する場面を想定したユーザー検査を行います。製品販売前の確認、販売ページ改善、FAQ 整備、代理店向け説明資料作成などにご活用いただけます。